

ごあいさつ

本年度、本校の校長として2年目を迎えました中野 詠美子（なかの えみこ）と申します。

本校は、東広島市の南西に位置し、明治6年7月の創立以来 153年の歴史をもつ学校です。学校の北から西にかけては、海拔約 600mの曾場ヶ城山をはじめ緑の山々が連なっています。また、東から南にかけては、田畑が広がっています。さらに、近隣には、国や県の施設、福祉施設等も多数位置しています。古くは穀倉地帯で、文化的にも早くから開けていた地域であり、「菖蒲の前（あやめのまえ）」伝説ゆかりの小倉神社等、史跡も多く残っています。

校訓を「やさしく 強く やりぬく子供」とする本校の教育目標は、「夢と志をもち 主体的に学び続ける児童の育成～自分だいすき 友だちだいすき ふるさと原だいすき～」です。「夢や志」とは、子供たちの将来のなりたい姿であり、一人一人の小さな目標でもあります。「自分の目標や課題をもち、それに向かって取り組んだ過程や成果を自覚し、さらに次につなげる」ことができる子供を育てるために、本年度は、次のような「あやめっ子」を目指した教育活動を行っていく所存です。

「あやめっ子」

あたたかい子・・・自分のよさが分かり、友達や地域を大切にする子

やりぬく子・・・何事にも挑戦し、最後までがんばる子

めあてをもって学ぶ子・・・めあてに向けて見通しをもって学習し、友達に思いを伝える子

原地域は、温かい風土があり、本校は「地域と共にある学校」として、保護者や地域の皆様の多大なるご支援をいただいております。今後も、学校・家庭・地域が一体となって子供たちを育てていきたいと思っております。

どうぞ、本校教育への御理解・御協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年4月

東広島市立原小学校
校長 中野 詠美子